

学校法人 塩原学園

一貫した教育方針で60年



今回は、地域に根ざした
教育機関(塩原幼稚園)を
ご紹介します。

★塩原幼稚園誕生

福岡市南区の大半は住居地区で、西鉄大橋駅周辺は賑やかな商業地区として発展し続ける街です。塩原幼稚園は昭和31年に南区塩原に誕生しました。60年前の塩原は人家も少なく、田畑がひろがり、水路にはたくさんの川魚が泳ぐ田園地帯でした。戦後のベビーブームで子供たちが一挙に増え、やがて生活物資も安定し、食えることから教育に関心が集まってきた時代を迎えます。初代園長・磯野キヨはこの時代の要請に重要な意義を感じ取り、同地区の親の希望を叶えるため、幼稚園施設のなかったこの地区を選びました。

その出発は多難なものでした。落成したばかりの園舎は入園式前に隣の住宅の着火により延焼し、入学式は県立農業高校の体育館(現在は塩原公園)で、仮の形で行われました。

塩

原

SHIOBARU

幼

KINDERGARTEN

稚

園



開園当時の園舎

彼女は再建の道を一歩ずつ着実に歩き続け、昭和59年まで初代園長の責務を全うしました。小学校教諭の経験を生かし、「優しい、美しい、挫けない心を育む教育」の心を忘れない生涯でもありました。

創立当初より、情操教育に力を入れ、教育理念を幼児の基本的な生活習慣の芽生えに求め、「知育・徳育・体育」の三本柱としました。幼児に社会性や主体性を育むために、運動会、遠足、音楽会などの諸行事を中心に体験を通して教育がなされました。この精神は60年たった現在でも立派に引き継がれています。昭和52年には鉄筋コンクリート3階建ての新園舎が出来上がり、常時、安全な教育環境が整いました。



昭和38年 竹下駅見学

SHIOBARU KINDERGARTEN

★塩原幼稚園SPRIT

秋の運動会では3歳から5歳までの、全園児たちが入場行進を行います。クラス旗を先頭に全員の呼吸を同じにし、晴々と歩く姿は頼もしく見えます。さらに鼓隊の行進も力強く、一糸乱れず、リズムカルな演奏に満場の拍手が起ります。

また卒園式でも6歳のあどけない園児たちが胸を張り、背筋をまっすぐに伸ばして、両手を大きく振って入場する姿は感動的です。式がはじまり、名前を呼ばれ大きな声で「はい」と卒業証書を受け取る姿は皆立派です。これも先生方の日々の貫いた指導の積み重ねと、園児たちが集団行動する中で生まれた「自立心」や「おもしろい」の心がすくすくと育ったことの表れかもしれません。

水遊び



誕生会



入園式





教育方針

幼児にふさわしい環境を用意し、心身ともに健全で
明るくのびのびと行動する子どもの育成を目指す。

教育目標

① 心やからだを鍛える(元気で明るい子)

幼児の調和のとれた心身の発達を図り、健全な
心身の基礎を養う。

② 社会性・道徳性を養う(思いやりのある子)

基本的生活習慣と正しい社会態度を育成し豊かな
情操を養い、道徳性の芽生えを培う。

③ 知性・創造性を養う(考える子)

自然及び社会の事柄について、趣味や関心を持たせ、
思考力の芽生えを培う。

◎幼稚園とは…

幼稚園は満3歳から小学校就学前までの
幼児に対しての文部科学省所轄の教育
施設で、厚生労働省所轄の児童福祉施
設・保育所とは異なる。世界で最初の幼稚園
(kindergarten)は、1840年ドイツのフリー
ドリヒ・フレーベルが創設。日本では1872年
に「幼稚小学」が公布され、1875年官民一
致の施設が誕生した。幼稚園教育の基
本は「健康」、「人間関係」、「環境」、「言葉」、
「表現」の5つの領域で、小学校入学前
までの人間形成の基礎が培われる時期に
おいての役割は、極めて大きい。

卒園式



運動会





父母参観



入園式
誕生会(毎月実施)



歓迎遠足



七夕会



水遊び



お泊まり会

SHIOBARU ★ 年間行事 ★ KINDERGARTEN



避難訓練



運動会
秋の遠足



お遊戯会



豆まき



マラソン大会
お別れ遠足
卒園式



音楽会



明るい お役に立つ
健康な良い子



スタッフ一同



学校法人 塩原学園

塩原幼稚園

SHIOBARU KINDERGARTEN

〒815-0032 福岡県福岡市南区塩原2丁目4-30
TEL:092-541-1547 FAX:092-985-1333
<http://www.shiobaru-youchien.jp>

◎沿革

昭和31年	私立幼稚園を設立する。
昭和45年	学校法人塩原学園・塩原幼稚園となる。
昭和52年	鉄筋コンクリート3階建の園舎・ホール新築竣工。
平成18年	創立50周年記念式典を行う。
平成28年	3月に創立60周年を迎える。